

～今月の読み物～

自転車通勤の勧め

(株)木のくに屋
本西 宏行

『新木場』は、さすが木材の町！ 走る自転車も木製です。

新木場1丁目のSANO MAGICさんがその工房ですが、TVなどで何度も脚光を浴びられたので「何を今さら」と、思われるかも知れません。が、木製自転車誕生の秘話をご存知でしょうか？

造船が主業のSANO MAGICさんですが、時代の流れで良質のマホガニー材が入手困難となり、新造船の受注も先行き難しくなってきた、ある日…。工房前に停めてあった、最新のアルミ製ロードバイクが目にとまりました。「木製でも、これより軽く高性能な自転車が造れる」と、思われたそうです。ここから先は皆さまもご承知のとおり、あのマホガニー製の工芸家具のような美しい自転車が生まれたのでした。

さて、そのきっかけとなったアルミ製ロードバイクですが、社員が通勤用に買って来ていた物だったのです。その頃から、新木場では路上駐車が厳しくなり、駅近辺では駐車スペース争奪戦が勃発！それを横目に、もとより自転車が好きだった私は自宅のある錦糸町から新木場まで(約7Km)折をみてはチャリ通勤しておりました。今でこそ交通の便が良くなったと言われる新木場ですが、南北の交通網は依然弱く…駅から徒歩3分の会社でも通勤時間はドアtoドアで考えた場合、電車で45分、車(通勤時間帯)で30分は掛ります。そこをMy自転車なら25分。

憧れるマホガニー製ロードバイクなら18分！(買えませんが…)

「信号無視して、危ない乗り方しているんだろう？」ですって。いえいえ、通勤経路に信号機は『一桁』しかありません。自宅から猿江恩賜公園→横十間川親水公園→仙台堀川公園→南砂緑道を抜ける通勤ルートに信号機はなく、日曹橋が最初の信号機とのご対面です。また、その数少ない信号機のパターンを、通勤するうちに把握して引っ掛からない様にするのも自転車通勤の楽しみの一つです。ママチャリで主婦の方々が走る速度は約15Km/h程。7Kmの距離を25分は決して無茶なス



猿江恩賜公園



横十間川親水公園



南砂緑道

ピードではないのです。それに感化されたのか？社内でも自転車通勤ブームが起きたのでした。(ならば、木製自転車誕生は私のおかげ？…笑)

その後、世にも自転車ブームが到来しました。自転車も高性能なロードバイクが流行りだし、道路交通法の厳格化により自転車が他の交通と動線が重なる件や、自転車運転マナー由来の事故も多発し、昨今では大きな問題にもなっています。(そう言えば、某政党の幹事長も落車で大ケガされましたネ)車側に立てば、自転車が車道に降りてくる事は危険で迷惑なことです。また、歩行者側に立つと簡単に30km/h以上の速度が出せる高性能なスポーツ自転車も歩道では危険な存在です。(実はゆっくり走るのが高性能車では難しい…)他の交通と、どう共存して行くか？狭い国土の我が国で問題は山積ですが、朗報は新木場への通勤で降雨時に傘を差して自転車に乗る方が激減したこと。(安全面を考えるとヘルメット、ゴーグル、手袋で完璧かな?)後は、ながらスマホ?(これは車の運転手や歩行者も同じですが…)



明治通り

皆さん、通勤にいろいろな方法が使われているとは思いますが、お近くの方(15Km以内)は一度、自転車通勤を体験してみたいかでしょうか？ママチャリでも良いのです。東日本大震災の時、公共交通網は寸断され道路も渋滞のため帰宅困難者が大勢発生した事は周知のことと存じますが、その日も自転車で帰宅した私はいつもの通勤時間で帰宅できました。(歩道には人が溢れ、車は大渋滞…自転車はかえって車道の中央を走り易かったと記憶しております)当社では災害時、通勤50Km圏内は自転車での帰宅を想定しています。

季節の移り変りを肌で感じながら、変わりゆく街並みを眺め、ご自身の健康増進のみならず、環境負荷も少ない自転車通勤。(あっ、歩くも走るも通勤手段の一つでした。私も年に数回は自分の足で通勤しております)東京オリンピックに際しては、駐車場や渋滞の混雑を心配しなくて良い様に、競技会場には自転車で観戦に向かうつもりです。(当然、木と暮しのふれあい展へも自転車でお手伝いに伺っていますヨ)もし、道すがら見かけたら声を掛けて下さいネ。お互いが自転車上で、お目にかかれることを楽しみにしております！



通勤用自転車たち



マホガニー製ロードバイク (自転車)
出典：<http://sanomagic.world.coocan.jp>